



2019年7月24日

各 位

会 社 名 日 本 管 財 株 式 会 社  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 福田 慎太郎  
(コード番号9728 東証 第一部)  
常務取締役  
問 合 せ 先 責 任 者 管理統轄本部本部長代理 原 田 康 弘  
電 話 番 号 (03) 5299-0863

「さくら総合リート投資法人とスターアジア不動産投資法人との合併に向けたご提案」  
に関する当社見解について

記

当社は、さくら総合リート投資法人の投資口8,700口(議決権総数の2.6%)を保有する投資主であり、また、さくら総合リート投資法人との間でスポンサーサポート契約を締結しております。

今般、さくら総合リート投資法人は、2019年7月19日付けで、投資法人みらいとの間で、同投資法人と合併(以下「本件合併」といいます。)することについて基本合意書を締結したことを公表しました。また、さくら総合リート投資法人は、2019年8月30日開催予定のさくら総合リート投資法人の投資主総会に、本件合併に係る合併契約の承認の議案を上程する予定とのことです。

現在、さくら総合リート投資法人とスターアジア不動産投資法人との間で、スターアジア不動産投資法人が提案しているさくら総合リート投資法人との合併と、さくら総合リート投資法人が目指している本件合併とを巡り、裁判を含む係争状態が生じております。

当社は、このような状態が今後も継続することは、当社を含むさくら総合リート投資法人の全投資主にとって、好ましいものとはいえないと認識しております。さくら総合リート投資法人の企業価値を最大化するという目標に向かい、戦略的互惠関係の観点に立って、さくら不動産投資顧問株式会社とスターアジア投資顧問株式会社が、友好的に将来の発展について協議を進めることこそ、全投資主にとっての利益が図られるものと確信しております。

これまで、当社グループは、さくら総合リート投資法人に対して、その設立以前から収益物件の提供を始め、建物価値向上につながる、さまざま建物サービスを提供してまいりました。特に、建物管理会社として培ってきた、最適な維持管理コストの提案、収益を向上させるリーシングと粘り強い賃料交渉、建物価値を向上させる大規模リニューアル工事の提案など短期的な視点を踏まえて、中長期的にさくら総合リート投資法人の発展に貢献してまいりました。当社グループとしましては、さくら総合リート投資法人との建物管理に関する契約

に基づき、今後も変わらぬ建物サービスの提供を継続することをもって、さくら総合リート投資法人の発展に協力することを基本方針としております。

当社としては、現在検討されているさくら総合リート投資法人の本件合併に関しては、関係するステークホルダーとの協議の進捗状況を見守りながら、投資主総会に向けて対応を慎重に検討してまいります。

以 上